



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】政治経済イベント分析（24年10月）

選挙は水物

大波乱はOP買いの好機

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち  
そうな**イベント**、**グレイ・リノ**、**異常値分析**  
について紹介していきます！



OP売坊

©2019-2024 OP売坊



# 2024年9月の日経平均を振り返る

日経225先物24年12月限4時間足 (2024/07/1~)



日経平均は高市氏が自民党新総裁に選ばれるとの思惑から、20日に付けた37723円から2000円を超える上昇となりました。しかし、石破氏が勝利したことで30日の日経平均は一時2000円超の急落となり「行って来い」となりました

今後はドル円相場の落ち着きどころも焦点となります。これによって10月下旬から本格化する7-9月期決算発表が、かなり変わるからです

出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』 (2024年10月1日6時現在)



# 9月27日の自民党総裁選はイベントOP買いの好機だった

## 日経225先物12月限10分足 (24年9月25日13時20分~30日15時10分)



27日の日中立会で日経平均が急騰した局面は、PUT買いのチャンスでした。市場のほとんどが高市氏の勝利を信じていたような状況でしたので、それが実現しなかった場合、かなりの収益を期待できたからです

## 日経225OP10月限34000PUT10分足 (24年9月25日13時20分~30日15時10分)



日経225OPの10月限34000円PUTは一時40円辺りまで下げた後から160円近くにまで上昇しました。40000円ほどで買ったPUT 1枚のプレミアムが数十分で12万円弱の利益になった計算です

出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』 (2024年9月30日15時15分現在)



# 24年12月限SQまでの注目イベント

## <米国>

10月04日：雇用統計（9月分）

10月09日：FOMC議事録

10月10日：消費者物価指数（9月分）

10月11日：生産者物価指数（9月分）

11月01日：雇用統計（10月分）

11月05日：米大統領選

11月07日：FRB政策金利

11月13日：消費者物価指数（10月分）

11月14日：生産者物価指数（10月分）

12月06日：雇用統計（11月分）

12月11日：消費者物価指数（11月分）

12月12日：生産者物価指数（11月分）

## <欧州・英国>

10月17日：欧州政策金利

11月07日：英国政策金利

## <日本>

10月25日：消費者物価指数（東京10月分）

10月27日：衆院選

10月31日：日銀金融政策決定会合

11月05日：東証新システム（大引け15時半に）

11月29日：消費者物価指数（東京11月分）

米国の雇用統計、CPIなどの他、11月7日FOMCでの引下げ幅が0.5%になるかが注目でしょう。金利差縮小に焦点が当たると円高、一方インフレ懸念が再燃して米長期債が売られると金利差拡大で円安と予断を許しません



## 2024年10月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

## 2024年11月

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	12/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

日経225ミニOPのSQ日
日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャー-SQ 日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
祝日取引実施日

◎11月4日はJPX現物売買システムの更新移行作業が予定されているため祝日取引が実施されません。

- 第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りの日です。
- OP売坊公式X「@OP49431790」でニュースについてつぶやいています。

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



# 10月27日衆議院解散総選挙と11月5日の米大統領選

## 石破新総裁の組閣と衆議院解散総選挙

### <石破新総裁の組閣と公約>

- **株式売却益などの金融所得への課税強化や法人税と所得税の引き上げ**
- 最低賃金1500円（2020年代に前倒し）
- 防災省の設立
- 高市議員は入閣を固辞（幹事長以外は受けない）

### <衆議院解散総選挙の日程>

- 10月15日告示、27日投開票

**【注】 上記は予告なく変更の場合があります。**

## 賭け屋「Oddschecker」の米大統領選勝者オッズ（9月28日現在）

11月5日投開票。全米50州と首都特別区に割り当てられた「選挙人」538人のうち過半数となる270人以上を獲得した候補が勝者（メイン州とネブラスカ州を除き、勝者がその州の選挙人をすべて獲得する勝者総取り方式を採用）

カマラ・ハリス	1.91	ドナルド・トランプ	2.05
JD ヴァンス	126	バーニー・サンダース	201

何よりもまず「選挙は水物」です。どのような結果になるかは、なかなか予想がつきにくいものです。今回の自民党総裁選のように米大統領選もどうなるか予断を許しません

石破新総裁の発言に、一喜一憂の展開が続きそうですし、たとえ政策の違いはそれほどなくても、政権交代があるかがポイントとなるでしょう



# 10月10日の米CPIで市場の利下げ期待はさらに高まるか

## 米クリーブランド連銀の9月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
September 2024	2.25	3.11	2.01	2.58	09/27

出所) クリーブランド連銀 (2024年9月27日現在)

ク連銀は前年比  
2.5%上昇だった  
8月分CPIよりも  
さらに鈍化すると  
予想しています

## CME『FEDウォッチ』の米政策金利市場予測

CME FEDWATCH TOOL - AGGREGATED MEETING PROBABILITIES								
MEETING DATE	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475
2024/11/07	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	54.12%	45.88%
2024/12/18	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	6.45%	93.55%	0.00%	0.00%
2025/01/29	0.00%	0.00%	0.00%	39.00%	61.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/03/19	0.00%	0.00%	59.00%	41.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/05/07	0.00%	22.07%	77.93%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/06/18	6.90%	93.10%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/07/30	41.00%	59.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/09/17	67.17%	32.83%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2025/10/29	80.00%	20.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

出所) CME『FEDウォッチ』およびFRB (2024年9月27日現在)

## FRB 9月『ドットチャート』

TARGET RATE	2024	2025	2026	2027	LONGER RUN
5.000					
4.875	2				
4.750					
4.625	7				
4.500					
4.375	9				
4.250					
4.125	1	1			
4.000					
3.875		1	1	1	
3.750					1
3.625		3	3	3	1
3.500					2
3.375		6	3	3	2
3.250					1
3.125		6	2	2	
3.000					2
2.875		2	6	5	2
2.750					3
2.625			3	3	1
2.500					3
2.375			1	2	1
2.250					

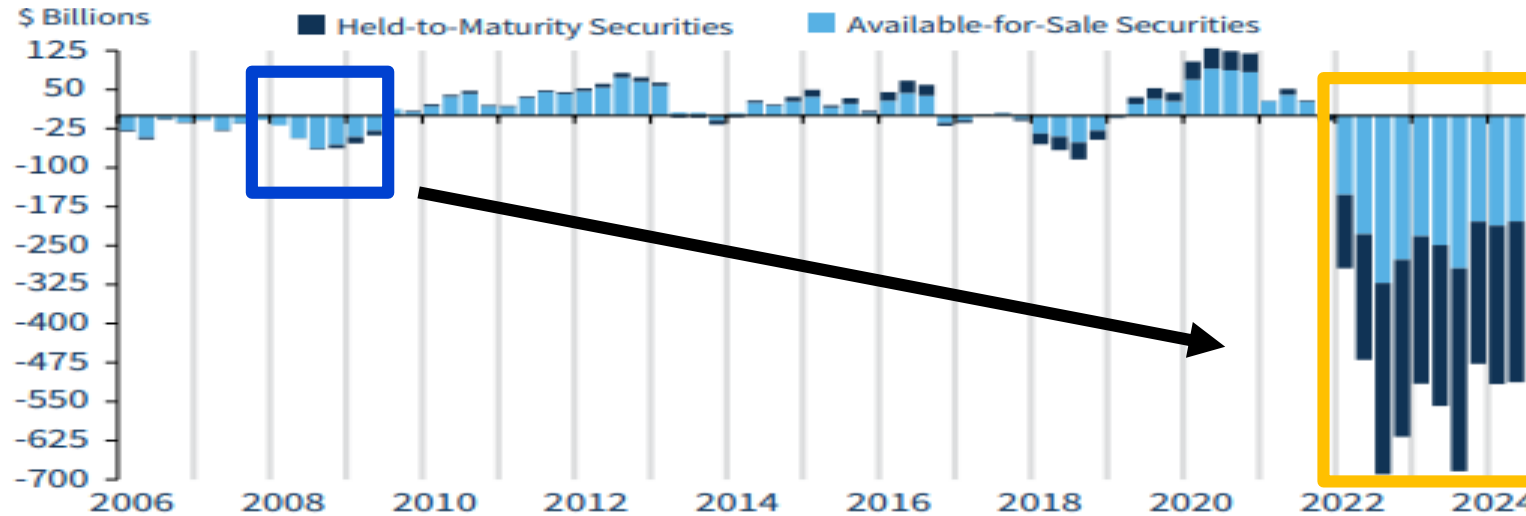
CPIの低下は石油  
価格が低下してき  
たのも大きな要因  
です。米国で旅行  
シーズンが終わり、  
需要が下がってく  
るといふ思惑です

とはいえ、11月7  
日の金融政策決定  
会合で0.50%幅  
の追加利下げとな  
れば、やはり米国  
景気がかなりまず  
いとの裏づけにな  
るかもしれません

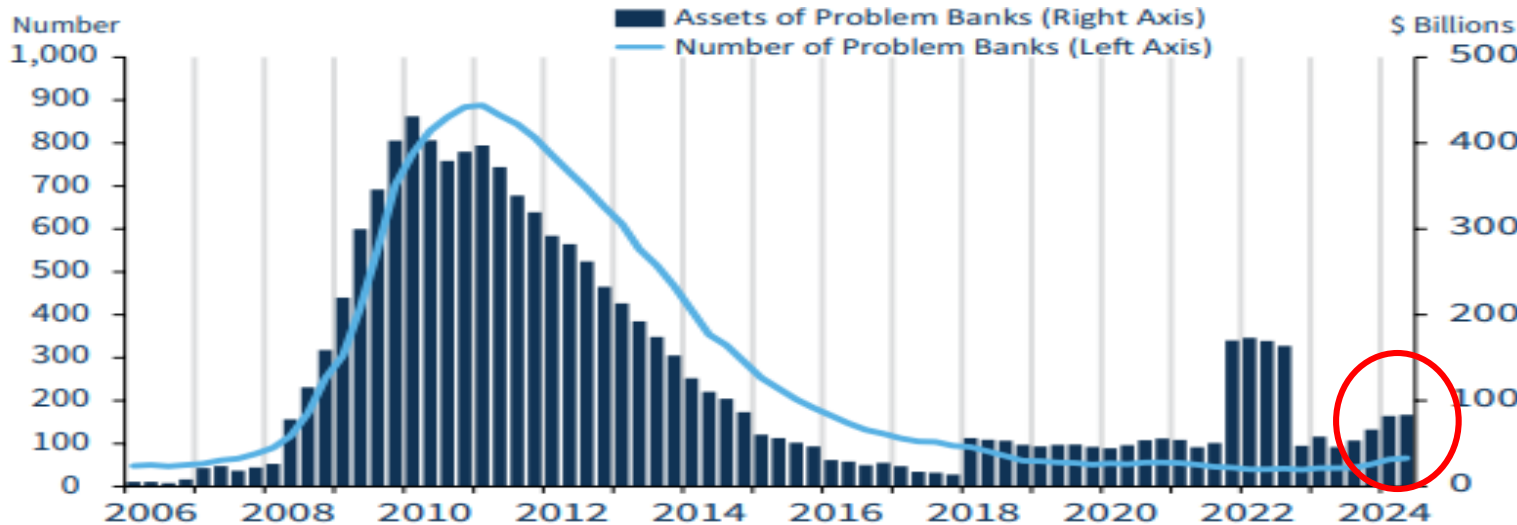


# 米銀の不良債権が2008年の7倍に

### 米金融機関が保有する有価証券の含み損益（満期保有目的証券と売却可能証券）



### 「問題銀行リスト」に掲載された米金融機関の数とその資産総額



出所) FDIC

FDIC（米連邦預金保険公社）が公表した『四半期銀行業プロフィール』によると米銀が保有する有価証券の含み損は2024年4-6月期に5129億ドル（約75兆円）に達しています。これは2008年リーマンショック時の7倍の規模です

さらに、FDICが問題視している行数が63行から66行に増えています。かなり綱渡りの経営をしてきた金融機関が含み損を膨らませているのでしよう



## 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
  - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
にメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部 **検索**



---

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊公式X『@OP49431790』**

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



# OP売坊のYouTubeプレミア公開『オプション倶楽部TV』

**水曜22時** から**配信中!!**

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



毎月第一週  
政治経済イベント分析



毎月第三週  
異常値分析



毎月第二週  
グレイ・リノ分析

毎月第四週はトレード・投資に役立つ  
ワンポイント解説



※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜14時からの  
『キラメキの発想』に出演した場合  
その週の水曜配信は、お休みします



メルマガで本動画の補足  
Q&A記事を配信してい  
ますので、お気軽にご登  
録ください!

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>